

水道事業・公共下水道事業等

1. 水道事業概況	391
2. 事業計画	391
3. 上水道	391
4. 財務（水道事業）	399
5. 簡易水道等	401
6. 工業用水道事業概況	401
7. 財務（工業用水道事業）	402
8. 公共下水道事業概況	403
9. 整備計画	404
10. 公共下水道	404
11. 財務（公共下水道事業）	408
12. 地域下水道	410

▶ 南部処理場の小水力発電（環境学習用）



水道事業・公共下水道事業等

1 水道事業概況

- (1) 平成28年度末の給水件数は302,796件で、前年度に比べ2,802件(0.93%)増加した。また、給水人口は578,000人で前年度に比べ4,500人(0.77%)減少した。
- (2) 安全でおいしい水を安定的に供給するため、引き続き給水区域内の水道施設の整備に努めている。

2 事業計画

項 目	第11回水道拡張事業		
目 標 年 度	平成33年度		
給 水 区 域	鹿児島市の区域		
事 業 費	40,043,599千円		
給 水 人 口	586,200人		
一 日 最 大 給 水 量	220,800m ³ /日		
一 人 一 日 最 大 給 水 量	377ℓ/人・日		
施 設 能 力	307,720m ³ /日 (単位: m ³ /日)		
	区 分	水 源	
	表 流 水	(甲突川)	109,100
		(稲荷川)	39,700
		(万之瀬川)	30,000
	湧 水		77,660
地 下 水		51,210	
伏 流 水		50	
計		307,720	
工 事 期 間	平成17年4月～平成34年3月		

3 上水道

- (1) 給水状況 建設(認可) 大正4年8月7日 給水開始 大正8年11月26日

項目	年度	27	28
行政区域内人口(人)	(A)	603,779	597,375
給水人口(人)	(B)	582,500	578,000
給水普及率(%)	(B/A)	96.5	96.8
年間給水量(m ³)	(C)	65,539,116	64,645,105
有効水量(m ³)	(D)	60,748,561	60,561,324
有効率(%)	(D/C)	92.7	93.7
年間有収水量(m ³)	(E)	60,006,569	59,880,136
有収率(%)	(E/C)	91.6	92.6
一日最大給水量(m ³)		(1月26日)219,984	(7月6日)195,355
一日最小給水量(m ³)		(1月1日)158,643	(1月1日)158,053
一日平均給水量(m ³)		179,069	177,110
一人一日最大給水量(ℓ)		376	335
一人一日平均給水量(ℓ)		307	305

(2) 用途別有収水量及び給水件数					(平成28年度)	
用途別		有収水量 (m ³)	割合 (%)	給水件数 (件)	割合 (%)	
生活用水	一般家庭用	45,641,184	76.22	1,629,039	89.86	
	家事兼営業用	730,278	1.22	19,325	1.07	
	公衆浴場用	222,044	0.37	192	0.01	
	複合ビル用	316,740	0.53	9,437	0.52	
	小計	46,910,246	78.34	1,657,993	91.46	
都市活動用水	官公署・学校用	2,114,436	3.53	12,492	0.69	
	事務所用	926,772	1.55	27,162	1.50	
	病院用	1,625,437	2.71	5,332	0.29	
	営業用	7,596,061	12.69	105,983	5.85	
	工場用	707,184	1.18	3,886	0.21	
	小計	12,969,890	21.66	154,855	8.54	
合計		59,880,136	100.00	1,812,848	100.00	

(3) 水道料金 (給水条例第16条)

① 水道料金表 (平成26. 4. 1 改定：消費税等相当額の改定)

料金は、1カ月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の108を乗じて得た額 (1円未満の端数切り捨て)

月の中途において、水道の使用を開始・廃止等したときの基本料金は、日割りにより算定

種別	用途	口径別等	基本料金	従量料金		
				使用水量等	金額	
専用給水装置	一般用	13mm	700円	10mまでの分 10mを超え20mまでの分	1mについて 〃	45円 120円
		20mm	1,220円	20mを超え30mまでの分 30mを超える分	〃 〃	210円 275円
		25mm	1,680円	50mまでの分 50mを超え100mまでの分	1mについて 〃	220円 245円
		30mm	2,500円	100mを超える分	〃	300円
	一般用	40mm	4,460円	1mについて		300円
		50mm	8,790円			
		75mm	20,460円			
		100mm	38,970円			
		150mm以上	102,370円			
	公浴場衆用	一般用に同じ		1mについて	70円	
共用給水装置	一般用	1世帯について	700円	10mまでの分 10mを超え20mまでの分 20mを超え30mまでの分 30mを超える分	1mについて 〃 〃 〃	45円 120円 210円 275円
私消費火設栓	消演習防用	1個について	1,500円	使用時間5分までごとに		2,200円

前表に該当しない料金は、使用水量 1 m³について435円を乗じて算出した額に100分の108を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

② 料金の徴収方法

隔月の定例日に水道メーターを検針し、検針の結果得られた使用水量を、その日の属する月分及びその前月分として料金算定を行い、納入通知書又は口座振替のいずれかの方法で隔月徴収（口座振替で希望者は毎月徴収）する。

(4) 給水負担金（給水条例第25条）（平成26. 4. 1 改定：消費税等相当額の改定）

徴収対象：① 給水装置の新設又は改造の工事申込者

② 共同住宅における各戸メーターの新設、数若しくは口径の増加又は撤去の申込者

(注)各戸メーター：各戸検針及び各戸徴収を行うために設置するメーター

負担金：次の区分に応じる金額に100分の108を乗じて得た額

① 給水装置の新設の場合（②の場合を除く）

メーター口径と給水方式の区分に応じた下表の金額

② 各戸メーターの新設の場合

各戸メーターの数に下表上段の額を乗じた額の合計額

(注)改造等工事の場合は、別に定める方法により算出する。

区分 \ メーター口径	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm 以上
直結式給水(千円)	70	160	250	390	760	1,400	3,600	7,100	管理者が別に定める額
受水槽式給水(千円)	105	240	375	585	1,140	2,100	5,400	10,650	

(5) 工事負担金（給水条例第26条）（平成26. 4. 1 改定：消費税等相当額の改定）

① 配水管その他の水道施設（以下「配水管等」という。）の未設置又は配水能力が限界にある地域において、住宅団地の造成等により新規給水申込みがあった場合、新たに配水管等の設置を必要とするときは、工事負担金を徴収する。

② 工事負担金の額は、配水管等の設置及び配水能力の増強に要する費用並びにこれらに付随する費用の合計額に100分の108を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

(6) 施設の概要

① 水源地・浄水場

(平成29. 3. 31現在)

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	七 窪 水 源 地	湧 水	13,000
	滝 之 神 水 源 地	湧 水	17,400
	川 上 水 源 地	湧 水	4,100
	花 棚 水 源 地	湧 水	1,800
	花 棚 第 二 水 源 地	地 下 水	2,700

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 野	明ヶ窪第二水源	地下水	1,200
	金水水源	地下水	700
	下花棚水源	地下水	500
	下田第二水源	地下水	500
中 央	河頭浄水場	表流水	109,100
	滝之神浄水場	表流水	39,700
	仁王堂水源	湧水	1,900
	冷水水源	湧水	1,800
	福昌寺水源	湧水	1,800
	日当平水源	湧水	700
	郡元水源	地下水	3,500
	新郡元水源	地下水	2,700
	宇宿水源	地下水	1,900
	玉里水源	地下水	1,600
	脇田水源	地下水	1,600
谷 山	田上水源	地下水	1,200
	平川浄水場	表流水	30,000
	影原水源	湧水	9,900
	五ヶ別府水源	湧水	3,800
	和田水源	湧水	2,200
	慈眼寺水源	湧水	6,200
	谷合水源	湧水	4,500
	清泉寺水源	湧水	3,400
	影原第二水源	地下水	3,000
	谷合第二水源	地下水	1,400
	本城水源	地下水	500
	皇徳寺第一水源	地下水	1,000
	皇徳寺第二水源	地下水	500
	皇徳寺第三水源	地下水	1,000
皇徳寺第四水源	地下水	800	
皇徳寺第五水源	地下水	700	
皇徳寺第六水源	地下水	1,000	
錫山水源	地下水	250	
東 桜 島	古河良水源	湧水	210
	散花平水源	湧水	500
	桜島口水源	湧水	160
	小浜水源	湧水	280
	白浜水源	地下水	600

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
吉 田	諸 木 水 源 地	表 流 水	400
	福 ケ 野 水 源 地	湧 水	30
	早 田 尻 水 源 地	地 下 水	500
	神 園 水 源 地	湧 水	60
	牟 礼 岡 第 一 水 源 地	地 下 水	750
	牟 礼 岡 第 二 水 源 地	地 下 水	950
	牟 礼 岡 第 三 水 源 地	地 下 水	1,100
	白 坂 下 水 源 地	地 下 水	420
	山 神 山 水 源 地	湧 水	210
	狐 迫 水 源 地	地 下 水	300
	倉 谷 水 源 地	地 下 水	420
	芝 原 水 源 地	湧 水	600
	南 ケ 丸 水 源 地	地 下 水	650
桜 島	藤 野 第 一 水 源 地	地 下 水	400
	藤 野 第 二 水 源 地	地 下 水	460
	藤 野 第 三 水 源 地	地 下 水	400
	武 第 一 水 源 地	地 下 水	390
	二 俣 第 一 水 源 地	地 下 水	320
	二 俣 第 二 水 源 地	地 下 水	320
喜 入	測 田 第 一 水 源 地	伏 流 水	50
	測 田 第 二 水 源 地	湧 水	30
	宮 坂 第 二 水 源 地	伏 流 水	100
	宮 坂 第 三 水 源 地	地 下 水	1,110
	宮 坂 第 四 水 源 地	地 下 水	900
	一 倉 第 二 水 源 地	地 下 水	120
	生 見 水 源 地	湧 水	750
	中 名 第 一 水 源 地	地 下 水	1,100
	中 名 第 二 水 源 地	地 下 水	1,300
	前 之 浜 第 一 水 源 地	湧 水	520
	前 之 浜 第 二 水 源 地	地 下 水	700
	帖 地 第 一 水 源 地	湧 水	10
	帖 地 第 二 水 源 地	地 下 水	40
	瀬 々 串 第 二 水 源 地	地 下 水	500
	瀬 々 串 第 四 水 源 地	地 下 水	500
	星 和 台 水 源 地	地 下 水	440
小 田 代 第 二 水 源 地	地 下 水	150	
松 元	松 元 春 山 第 一 水 源 地	地 下 水	350

水道事業・公共下水道事業等
(3) 上水道

所在地区別	名 称	水 源 種 別	施設能力 (m ³ /日)
松 元	松元春山第三水源地第1地下水	地 下 水	450
	松元春山第三水源地第2地下水	地 下 水	420
	松元春山第四水源地	地 下 水	700
	折尾第一水源地	地 下 水	200
	折尾第二水源地	地 下 水	280
	折尾第三水源地第1地下水	地 下 水	380
	折尾第三水源地第2地下水	地 下 水	380
	上谷口第一水源地第1地下水	地 下 水	470
	上谷口第一水源地第2地下水	地 下 水	450
	上谷口第二水源地第1地下水	地 下 水	300
	上谷口第二水源地第2地下水	地 下 水	300
	石谷第一水源地	地 下 水	200
	石谷第二水源地	地 下 水	210
	石谷第三水源地	地 下 水	200
	四元水源地	地 下 水	200
	東昌第一水源地	地 下 水	180
	東昌第二水源地	地 下 水	260
	東昌第三水源地	地 下 水	200
東昌第四水源地	地 下 水	400	
郡 山	油須木水源地	湧 水	750
	東俣第一水源地	地 下 水	240
	東俣第二水源地	地 下 水	210
	郡山第一水源地	湧 水	430
	郡山第二水源地	地 下 水	890
	郡山第三水源地	湧 水	410
	常盤第一水源地	湧 水	480
	常盤第二水源地	湧 水	120
	西有里第一水源地	地 下 水	360
	西有里第二水源地	地 下 水	190
合 計	表流水 4カ所	179,200 (58.0%)	308,910
	湧水 31カ所	78,050 (25.2%)	
	地下水 72カ所	51,510 (16.7%)	
	伏流水 2カ所	150 (0.1%)	

② 配水池 (平成29. 3. 31現在)

名 称	有効貯水量 (m ³)
石河井	70,000
平井	39,000
鳥居	27,400
滝	11,130
影	9,000
坂	9,000
之上	6,000
之	5,410
第	5,000
上	5,000
原	4,570
本	4,500
桜	4,000
乙	3,900
ケ	3,600
ケ	3,500
女	3,400
別	3,000
野	3,000
伊	3,000
大	3,000
大	3,000
吉	3,000
紫	3,000
野	3,000
西	3,000
そ	69,750
計	296,160

③ 導・送・配水管 (平成29. 3. 31現在)

種 別	総延長 (m)
導水管	76,873
送水管	225,905
配水管	3,082,522
計	3,385,300

(7) 建設改良事業の概況 (平成28年度)

① 第11回水道拡張事業

(単位:円)

区 分	施行内容	事業費	着工年月日	完成年月日	備 考
河頭浄水場 ほか2場	機械設備更新, 電気計装設備更新, 覆蓋新設, 水質監視設備新設 ほか	773,544,463	27. 8. 31	29. 3. 17	
和田水源 ほか4場	浄水処理設備新設, 機械設備更新, 電気計装設備更新, 水質監視設備 新設 ほか	234,775,577	28. 8. 5	(30. 2. 9)	
小野ポンプ ほか3場	機械設備更新, 電気計装設備更新, 水質監視設備新設 ほか	252,525,526	27. 12. 15	(30. 3. 15)	
横井配水池 ほか6場	配水池築造, 電気計装設備新設, 電気計装設備更新, 水質監視設備 新設 ほか	175,773,731	27. 7. 31	(30. 1. 31)	
導水管	口径: 100mm~200mm 延長: 124m	8,904,175	28. 3. 17	28. 7. 25	
送水管	口径: 150mm~400mm 延長: 769m	90,496,273	28. 3. 18	29. 2. 27	
配水管	口径: 500mm 延長: 401m	78,264,532	28. 9. 5	29. 3. 13	
調査設計等	実施設計等	120,355,931	28. 6. 16	29. 3. 21	
合 計		1,734,640,208			

() は完成予定日

② 配水管整備事業 (単位：円)					
区分	施行内容	事業費	着工年月日	完成年月日	備考
配水管	口径：50mm～300mm 延長：13,463m 消火栓：22箇所	701,678,532	28. 3. 10	29. 3. 13	
		15,972,847	28. 3. 17	29. 3. 13	
合 計		717,651,379			
③ 水道建設改良事業 (単位：円)					
区分	施行内容	事業費	着工年月日	完成年月日	備考
河頭浄水場	圧力計改良	4,281,201	28. 8. 31	29. 1. 20	
伊敷台ポンプ所	圧力計改良	856,240	28. 8. 31	29. 1. 20	
伊敷台第一配水池 ほか6場	水位計改良 ほか	31,506,215	28. 9. 1	29. 2. 28	
送水管	口径：100mm 延長：110m	5,095,696	28.12. 2	29. 3. 24	
配水管	口径：50mm～300mm 延長：16,959m 消火栓：45箇所	1,005,726,093	27.10.23	29. 3. 27	
		29,706,747	28. 3. 18	29. 3. 27	
調査設計	実施設計	10,720,128	28. 6. 22	29. 3. 13	
合 計		1,087,892,320			
④ 営業設備費 (単位：円)					
区分	施行内容	事業費			
営業設備	建物,機械及び装置,車両運搬具, 工具,器具及び備品	93,741,484			
(単位：円)					
総合計 (① + ② + ③ + ④)		3,633,925,391			

4 財 務（水道事業）

(1) 予算概要（平成29年度）

（単位：千円）

収 入		支 出	
款 項 目	予定額	款 項 目	予定額
収 益 的 収 入 計	12,029,695	収 益 的 支 出 計	10,890,052
1 水道事業収益	12,029,695	1 水道事業費用	10,890,052
1 営業収益	11,110,620	1 営業費用	9,745,111
1 給水収益	10,855,105	1 原水及び浄水費	1,903,708
2 給水負担金	189,914	2 配水費	1,086,154
3 その他営業収益	65,601	3 漏水防止費	167,245
2 営業外収益	919,075	4 給水費	417,190
1 受取利息	6,697	5 業務費	542,177
2 補償	1,997	6 総係費	1,134,023
3 他会計負担金	15,840	7 減価償却費	4,336,254
4 他会計補助金	25,980	8 資産減耗費	158,360
5 長期前受金戻入	843,067	2 営業外費用	1,130,262
6 雑収	25,494	1 支払利息及び手数料	803,175
		2 消費税及び地方消費税	325,530
		3 雑支出	1,557
		3 特別損失	2,679
		1 過年度損益修正損	2,679
		4 予備費	12,000
		1 予備費	12,000
収 支 差 引	1,139,643		
資 本 的 収 入 計	2,373,606	資 本 的 支 出 計	7,895,348
1 資本的収入	2,373,606	1 資本的支出	7,895,348
1 国庫補助金	16,969	1 建設改良費	4,721,030
1 国庫補助金	16,969	1 第11回水道拡張事業費	2,502,685
2 他会計補助金	125,314	2 配水管整備事業費	977,981
1 一般会計補助金	125,314	3 水道建設改良事業費	1,160,470
3 企業債	1,616,200	4 営業設備費	79,894
1 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,616,200	2 企業債償還金	3,154,317
4 会計出資金	25,454	1 企業債償還金	3,154,317
1 一般会計出資金	25,454	3 その他資本的支出	1
5 工事負担金	553,577	1 国庫補助金返還金	1
1 工事負担金	553,577	4 予備費	20,000
6 消火せん設置負担金	35,938	1 予備費	20,000
1 消火せん設置負担金	35,938		
7 庁舎改良負担金	154		
1 庁舎改良負担金	154		
○ 損益勘定留保資金等	5,521,742		
合 計	19,925,043	合 計	18,785,400

(2) 各年度損益計算書(税抜)				(単位:千円)		
科 目		年 度		27	28	29 (予定)
		1 営 業 収 益			10,650,315	10,689,174
(1) 給 水 収 益			10,308,233	10,294,423	10,051,023	
(2) 給 水 負 担 金			275,475	323,970	175,846	
(3) そ の 他 営 業 収 益			66,607	70,781	65,129	
2 営 業 費 用			9,397,062	9,074,507	9,538,043	
(1) 原 水 及 び 浄 水 費			1,701,568	1,609,920	1,799,515	
(2) 配 水 費			920,233	941,110	1,034,273	
(3) 漏 水 防 止 費			136,513	168,580	160,144	
(4) 給 水 費			322,498	340,554	408,650	
(5) 業 務 費			459,524	477,920	519,349	
(6) 総 係 費			1,003,632	1,037,074	1,121,869	
(7) 鉛 管 対 策 費			266,122	0	0	
(8) 減 価 償 却 費			4,416,154	4,367,610	4,336,254	
(9) 資 産 減 耗 費			170,818	131,739	157,989	
営 業 利 益			1,253,253	1,614,667	753,955	
3 営 業 外 収 益			944,019	947,119	920,091	
(1) 受 取 利 息			11,878	10,809	6,697	
(2) 補 償 金			1,518	2,019	1,997	
(3) 他 会 計 負 担 金			16,374	15,750	15,840	
(4) 他 会 計 補 助 金			29,124	31,366	25,980	
(5) 長 期 前 受 金 戻 入			856,085	829,472	843,067	
(6) 雑 収 益			29,040	57,703	26,510	
4 営 業 外 費 用			946,268	893,824	809,461	
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料			941,744	873,163	803,175	
(2) 雑 支 出			4,524	20,661	6,286	
経 常 利 益			1,251,004	1,667,962	864,585	
5 特 別 利 益			1,511	10,819	0	
6 特 別 損 失			6,587	10,980	2,482	
7 予 備 費			0	0	11,111	
当 年 度 純 利 益			1,245,928	1,667,801	850,992	
当 年 度 純 損 失			-	-	-	

(3) 各年度損益勘定収支概要 (税抜)

(単位：千円，%)

区分	年度	24 (決算)	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)	28 (決算)
総 収 益	㊦	11,065,285	11,089,521	11,662,434	11,595,845	11,647,112
総 費 用	㊧	10,367,754	10,183,934	10,636,384	10,349,917	9,979,311
差 引	㊦-㊧	697,531	905,587	1,026,050	1,245,928	1,667,801
収 益 率	㊦/㊧	106.7	108.9	109.6	112.0	116.7

5 簡易水道等 (平成29. 4. 1 現在)

(1) 簡易水道 0 施設 給水戸数 0 戸 給水人口 0 人

(2) 専用水道

① 上水道を水源とするもの 4 施設 給水戸数 1,094 戸 給水人口 4,212 人

② その他のもの 28 施設 給水戸数 5,144 戸 給水人口 35,036 人

(3) 飲料水供給施設等 14 施設 給水戸数 1,313 戸 給水人口 2,835 人

(4) 管 理

簡易水道等は、それぞれ各地域の居住者で組織された組合が管理運営に当たっている。また、技術、維持管理等の指導は市で行っている。

なお、専用水道に関する監督権限は、平成3年10月1日に県から市に移譲された。

6 工業用水道事業概況

工業用水道事業は、一倉工業団地の開発に伴い、誘致企業への工業用水の供給のために旧喜入町によって設置され、平成元年から給水を開始した。

その後、平成16年11月1日の1市5町による合併に伴い、鹿児島市の工業用水道事業となった。

(1) 沿革

時 期	実 施 項 目
昭和61年11月	工業用水道事業届出書を通商産業大臣に提出
昭和62年1月	工業用水道事業届出書の許可・工事開始
昭和63年12月	工事完了
平成元年3月	給水開始届出書等を通商産業大臣に提出
平成元年4月	喜入町工業用水道事業給水条例等を整備・給水開始
平成16年11月	鹿児島市工業用水道事業給水条例等を整備

(2) 施設能力

1,680m³/日 (水源: 地下水)

(3) 基本使用水量

480m³/日 (平成29. 4. 1 現在)

(4) 工業用水道の料金 (工業用水道事業給水条例第19条)

(平成26. 4. 1改定: 消費税等相当額及び表示方式の改定)

料金は、下表に定める基本料金の額及び超過料金の額の合計額に100分の108を乗じて得た額 (1円未満の端数切り捨て) とし、1月ごとに使用者から徴収する。

料金の納付期限は、翌月の末日とする。

種 別	金 額
基本料金	基本使用水量 1 m ³ について 35円
超過料金	超過使用水量 1 m ³ について 67円

(5) 給水状況

項 目 \ 年 度	27	28
給水事業所数 (カ所)	4	4
給水件数 (件)	4	4
年間契約水量 (m ³)	193,980	175,200
年間総給水量 (m ³)	133,876	137,315
一日平均給水量 (m ³)	366	376
年間総有収水量 (m ³)	133,876	137,315
年間総基本使用水量(m ³)	193,980	175,200
年間総超過水量 (m ³)	843	1,401

7 財 務 (工業用水道事業)

(1) 予算概要 (平成29年度)

(単位: 千円)

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 的 収 入 計	6,826	収 益 的 支 出 計	6,700
1 工業用水道事業収益	6,826	1 工業用水道事業費用	6,700
1 営 業 収 益	6,622	1 営 業 費 用	6,600
1 給 水 収 益	6,622	1 原 水 及 び 浄 水 費	4,405
2 営 業 外 収 益	204	2 業 務 費	11
1 受 取 利 息	82	3 総 係 費	153
2 長 期 前 受 金 戻 入	122	4 減 価 償 却	2,031
		2 予 備 費	100
		1 予 備 費	100
収 支 差 引			126

(2) 各年度損益計算書（税込）				(単位：千円)		
科目		年度	27	28	29（予定）	
1	営業	収益	7,393	6,724	6,622	
(1)	給水	収益	7,393	6,724	6,622	
2	営業	費用	7,172	6,374	6,600	
(1)	原水及び浄水	費用	3,471	2,902	4,405	
(2)	業務	費用	10	11	11	
(3)	総係	費用	102	94	153	
(4)	減価償却	費用	3,589	3,367	2,031	
営業利益			221	350	22	
3	営業外	収益	269	245	204	
(1)	受取利息		146	122	82	
(2)	長期前受金戻入		123	123	122	
経常利益			490	595	226	
4	予備	費用	0	0	100	
当年度純利益			490	595	126	
当年度純損失			-	-	-	

(3) 各年度損益勘定収支概要							(単位：千円，%)	
区分	年度	24（決算）	25（決算）	26（決算）	27（決算）	28（決算）		
総収益	①	10,329	9,269	9,220	7,662	6,969		
総費用	②	10,061	8,946	8,881	7,172	6,374		
差引	①-②	268	323	339	490	595		
収益率	①/②	102.7	103.6	103.8	106.8	109.3		

(3)の表の26年度以前は税抜。27年度からは免税事業者

8 公共下水道事業概況

- (1) 平成28年度末の普及状況は、事業計画区域面積に対し、94.7%の整備を終えており、行政区域内人口に対する普及率は79.0%となっている。
- (2) 下水道整備は、終末処理場の整備を進める一方、汚水管の布設を行うとともに、汚水管布設済区域の排水設備設置（水洗化）を行うものであり、同区域内人口に対する水洗化率は、98.1%となっており、今後とも普及率向上のために努力を続ける。
- (3) 汚水の処理施設は、南部処理場のほか2カ所の処理場を有し、全体処理能力は、221,800m³/日である。
- (4) 下水汚泥は、下水汚泥堆肥化場で、堆肥化を行い、普通肥料として緑農地へ利用されている。
- (5) 下水道施設の適正かつ効率的利用を促進するため、汚水の適正排除及び除害施設の設置等について監視指導を徹底する。

9 整備計画		(平成29. 3. 31現在)			
区 分		単 位	平成28年度末現在	事 業 計 画	
排水処理面積 排水・処理区域内人口	ha	6,992	7,387		
	人	472,000	499,000		
処理(水洗化)人口	人	462,900	499,000		
1人1日最大処理水量 1日最大処理水量	ℓ	492	517		
	m ³ /日	230,875	257,800		
汚水管延長	m	2,148,450	176,190 (主要な管渠のみ)		
10 公共下水道		創設(認可)		昭和27. 5. 7	
(1) 処理状況		供用開始		昭和30. 11. 29	
項 目	年 度	27	28		
行政区域内人口(人)(A)		603,779	597,375		
行政区域内面積(ha)		54,755	54,755		
処理区域内人口(人)(B)		477,900	472,000		
処理区域内面積(ha)		6,976	6,992		
下水道普及率(%) (B/A)		79.2	79.0		
年間有収水量(m ³)		55,907,563	55,855,189		
年間処理水量(m ³)		64,062,467	63,394,262		
一日平均処理水量(m ³)		175,034	173,683		
一人一日平均処理水量(ℓ)		373	372		
(2) 用途別有収水量及び処理件数		(平成28年度)			
用 途 別		有 収 水 量	割 合	処 理 件 数	割 合
生活用水	一般家庭用	37,753,896 m ³	67.59 %	1,361,038 件	91.32 %
	家事兼営業用	644,979	1.15	16,872	1.13
	公衆浴場用	2,406,376	4.31	237	0.02
	複合ビル用	312,464	0.56	9,425	0.63
	小 計	41,117,715	73.61	1,387,572	93.10
都市活動用水	官公署・学校用	2,088,947	3.74	8,086	0.54
	事務所用	854,648	1.53	23,826	1.60
	病院用	2,424,817	4.34	4,863	0.33
	営業用	7,491,822	13.42	63,084	4.23
	工場用	1,877,240	3.36	2,967	0.20
小 計	14,737,474	26.39	102,826	6.90	
合 計		55,855,189	100.00	1,490,398	100.00

(3) 下水道使用料（下水道条例第18条）（平成26. 4. 1改定：消費税等相当額の改定）

使用料は、1ヵ月について下表の基本料金と従量料金の合計額に100分の108を乗じて得た額（1円未満の端数切り捨て）

月の中途において、公共下水道の使用を開始・廃止等したときの基本料金は、日割りにより算定

用途	汚水種別	基本料金	従量料金		
			排除汚水量	金額	
一般用	第1種	390円	10mまでの分	1mについて	41円
			10mを超え 30mまでの分	〃	87円
			30mを超え 50mまでの分	〃	128円
	第2種	490円	50mを超え 100mまでの分	〃	134円
			100mを超え 200mまでの分	〃	175円
			200mを超え 500mまでの分	〃	192円
			500mを超え 1,000mまでの分	〃	204円
			1,000mを超える分	〃	215円
公浴場衆用	第1種	390円			
	第2種	490円	1mについて		8円

（備考）1 「第1種」とは、専ら水道の水を使用し、又は水道の水と井戸等水道以外の水を併用して排除するものをいう。
 2 「第2種」とは、専ら井戸等水道以外の水を使用して排除するものをいう。

(4) 下水道事業受益者負担金

- (ア) 賦課対象区域 下水道整備計画区域のうち整備完了区域
- (イ) 賦課対象者 賦課対象区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 負担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 負担金の納入方法 5年分割（年4回＝20回）又は一括納入

(5) 区域外流入分担金

- (ア) 徴収区域 都市計画事業の認可区域外から公共下水道に汚水を流入させる区域
- (イ) 徴収対象者 徴収区域内に存する土地の所有者又は権利者
- (ウ) 分担金の額 1㎡当たり 131円
- (エ) 分担金の納入方法 一括納入

(6) 水洗便所改造資金融資あっ旋制度

① 融資あっ旋対象者

- 次の資格要件を有し、融資あっ旋依頼により金融機関で審査のうえ決定した者
- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
 - 市税並びに下水道事業受益者負担金及び水道料金、下水道使用料を滞納していない者
 - 本市に居住し独立の生計を営む20歳以上の連帯保証人1人以上がある者

② 融資あっ旋限度額

工事に要した費用の範囲内において、くみ取り便所の便槽1槽又は浄化槽便所の浄化槽1基で便所1カ所の場合は30万円以内とし、2カ所以上の便所がある場

合には、便所1カ所増えるごとに15万円を加算した額以内で、1万円単位とする。

③ 融資あっ旋の条件 (平成29年度)

○融資利率 (年利)

- (ア) くみ取り便所を処理開始の公示後3年以内に改造する場合 無利子
- (イ) 浄化槽便所を処理開始の公示後1年以内に改造する場合 無利子
- (ウ) 浄化槽便所を処理開始の公示後1年を超え3年以内に改造する場合
1.50%
- (エ) 処理開始の公示後3年を超えた日以後に改造する場合 1.95%

○償還回数 12回, 24回, 36回, 48回, 60回

○償還方法 (1) 融資を受けた翌月から元利均等又は元金均等の方法による月賦償還

(2) 償還は預金口座からの引落し

④ 融資取扱金融機関

鹿児島銀行・南日本銀行・鹿児島相互信用金庫・鹿児島信用金庫
鹿児島県信用農業協同組合連合会・鹿児島興業信用組合

(7) 水洗便所改造資金助成制度

① 助成金交付対象者

- 改造工事に係る居住の用に供する建物の所有者又は所有者の同意を得た使用者
- 下水道事業受益者負担金並びに水道料金及び下水道使用料を滞納していない者
- 水洗便所改造資金融資あっ旋制度を利用せず改造工事を行う者

② 助成金の額 (平成29年4月1日現在)

くみ取り便所の便槽1槽又は浄化槽便所の浄化槽1基につき17,000円

③ 助成金の交付条件

下水道整備区域で次の要件に該当するもの

- くみ取り便所を処理開始の公示後3年以内に改造する場合
- 浄化槽便所を処理開始の公示後1年以内に改造する場合

(8) 施設の概要

① 処理場

(平成29. 3. 31現在)

処理施設の名称	処理方法	処 理 能 力		処 理 開 始
		事業計画 (m ³ /日)	現 有 (m ³ /日)	
錦 江 処 理 場	活 性 汚 泥 法	19,000	19,000	昭和30年11月29日
南 部 処 理 場	標 準 活 性 汚 泥 法	156,400	149,600	昭和54年7月2日
谷 山 処 理 場	標 準 活 性 汚 泥 法	83,600	53,200	平成12年5月1日

② ポンプ施設 (平成29. 3. 31現在)

名 称	揚 水 量	
	事業計画	現有
大明ヶ丘中継ポンプ場	5.0m ³ /分	5.0m ³ /分
上町中継ポンプ場	20.0m ³ /分	20.0m ³ /分
野呂迫中継ポンプ場	0.7m ³ /分	-

③ 汚水管 (平成29. 3. 31現在)

口 径 50mm ~ 2,400mm
 延 長 2,148,450m

(9) 建設改良工事
 下水道建設事業

(平成28年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径50~1,200mm 延長=9,662m	382,274
処 理 施 設	南部処理場, 谷山処理場	114,766
調 査 設 計 等	実施設計等	26,578

下水道改良事業

(平成28年度)

工 事 名	施 行 内 容	事業費 (千円)
汚水管路施設	汚水管路施設 口径100~800mm 延長=2,822m	274,785
処 理 施 設	南部処理場, 谷山処理場	42,570
調 査 設 計 等	実施設計等	4,790

(10) 建設改良事業費及び財源内訳 (平成29年度)

(単位: 千円)

区 分		汚 水 管	処 理 場	計
事 業 費		1,234,567	1,132,528	2,367,095
財 源	国庫補助金	150,977	496,503	647,480
	起 債	741,000	449,300	1,190,300
	市 費 等	342,590	186,725	529,315

11 財 務 (公共下水道事業)

(1) 予算概要 (平成29年度)

(単位：千円)

収 入		支 出	
款 項 目	予 定 額	款 項 目	予 定 額
収 益 的 収 入 計	8,548,915	収 益 的 支 出 計	8,074,785
1 下 水 道 事 業 収 益	8,548,915	1 下 水 道 事 業 費	8,074,785
1 営 業 収 益	6,387,691	1 営 業 費 用	7,321,689
1 下 水 道 収 益	6,352,557	1 管 き よ 費	407,849
2 そ の 他 営 業 収 益	35,134	2 処 理 費	2,428,170
2 営 業 外 収 益	2,161,224	3 業 務 費	246,165
1 受 取 利 息	2,230	4 排 水 費	120,901
2 補 償 金	300	5 総 係 費	637,930
3 国 庫 補 助 金	25,000	6 減 価 償 却 費	3,363,258
4 他 会 計 負 担 金	10,320	7 資 産 減 耗 費	117,416
5 他 会 計 補 助 金	633,558	2 営 業 外 費 用	742,543
6 堆 肥 化 製 品 販 売 収 益	14,233	1 支 払 利 息 及 び 手 数 料	549,563
7 長 期 前 受 金 戻 入	1,473,759	2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	182,285
8 雑 収 益	1,824	3 雑 支 出	10,695
		3 特 別 損 失	1,553
		1 過 年 度 損 益 修 正 損	1,553
		4 予 備 費	9,000
		1 予 備 費	9,000
収 支 差 引		474,130	
資 本 的 収 入 計	2,018,685	資 本 的 支 出 計	3,987,115
1 資 本 的 収 入	2,018,685	1 資 本 的 支 出	3,987,115
1 国 庫 補 助 金	647,480	1 建 設 改 良 費	2,394,237
1 社 会 資 本 整 備 総 合 交 付 金	542,714	1 下 水 道 建 設 事 業 費	1,658,887
2 地 方 創 生 汚 水 処 理 施 設 整 備 推 進 交 付 金	104,766	2 下 水 道 改 良 事 業 費	708,208
2 他 会 計 補 助 金	28,613	3 営 業 設 備 費	24,652
1 一 般 会 計 補 助 金	28,613	4 リ ー ス 資 産 購 入 費	2,490
3 企 業 債	1,190,300	2 企 業 債 償 還 金	1,585,624
1 建 設 改 良 費 等 の 財 源 に 充 て る た め の 企 業 債	1,190,300	1 企 業 債 償 還 金	1,585,624
4 受 益 者 負 担 金	26,177	3 庁 舎 改 良 負 担 金	154
1 受 益 者 負 担 金	26,177	1 庁 舎 改 良 負 担 金	154
5 工 事 負 担 金	125,660	4 そ の 他 資 本 的 支 出	100
1 工 事 負 担 金	125,660	1 返 還 金	100
6 分 担 金	455	5 予 備 費	7,000
1 区 域 外 流 入 分 担 金	455	1 予 備 費	7,000
○ 損 益 勘 定 留 保 資 金 等	1,968,430		
合 計	12,536,030	合 計	12,061,900

(2) 各年度損益計算書（税抜）				(単位：千円)		
科 目		年 度	27	28	29（予定）	
		1 営 業 収 益	6,057,467	6,031,087	5,916,955	
(1) 下 水 道 収 益	6,016,962	5,995,073	5,881,997			
(2) そ の 他 営 業 収 益	40,505	36,014	34,958			
2 営 業 費 用	7,139,465	7,126,773	7,135,025			
(1) 管 き よ 費	424,326	404,003	386,496			
(2) 処 理 費	2,137,738	2,104,476	2,277,685			
(3) 業 務 費	220,569	222,235	236,167			
(4) 排 水 費	107,057	111,931	120,499			
(5) 総 係 費	521,168	662,642	633,504			
(6) 減 価 償 却 費	3,459,346	3,447,532	3,363,258			
(7) 資 産 減 耗 費	269,261	173,954	117,416			
営 業 利 益	△1,081,998	△1,095,686	△1,218,070			
3 営 業 外 収 益	2,516,869	2,329,104	2,160,661			
(1) 受 取 利 息	3,955	3,998	2,230			
(2) 補 償 金	3,542	2,103	300			
(3) 国 庫 補 助 金	59,524	68,931	25,000			
(4) 他 会 計 負 担 金	10,864	10,322	10,320			
(5) 他 会 計 補 助 金	892,964	743,413	633,558			
(6) 堆 肥 化 製 品 販 売 収 益	13,964	13,571	13,172			
(7) 長 期 前 受 金 戻 入	1,529,679	1,478,190	1,473,759			
(8) 雑 収 益	2,377	8,576	2,322			
4 営 業 外 費 用	661,357	603,666	563,509			
(1) 支 払 利 息 及 び 手 数 料	650,358	593,650	549,563			
(2) 雑 支 出	10,999	10,016	13,946			
経 常 利 益	773,514	629,752	379,082			
5 特 別 利 益	54,998	3,796	0			
6 特 別 損 失	2,863	7,120	1,441			
7 予 備 費	0	0	8,333			
当 年 度 純 利 益	825,649	626,428	369,308			
当 年 度 純 損 失	-	-	-			

(3) 各年度損益勘定収支概要(税抜)

(単位:千円, %)

区分	年度	24 (決算)	25 (決算)	26 (決算)	27 (決算)	28 (決算)
総 収 益	㊦	7,251,504	7,198,387	8,629,768	8,629,334	8,363,987
総 費 用	㊧	6,892,239	6,972,167	7,984,432	7,803,685	7,737,559
差 引	㊦-㊧	359,265	226,220	645,336	825,649	626,428
収 益 率	㊦/㊧	105.2	103.2	108.1	110.6	108.1

12 地域下水道

名 称	牟礼岡団地地域下水道	松陽台地域下水道
処 理 区 域	牟礼岡一～三丁目の全部, 宮之浦町の一部	松陽台町の全部
処 理 開 始	昭和53年5月	平成16年8月
処 理 対 象 人 口	4,400人(約1,400世帯)	2,400人(約700世帯)
処 理 方 法	公共下水道に接続	回分式活性汚泥法
処 理 能 力	1,400m ³ /日	900m ³ /日
使 用 世 帯 数	1,151世帯(平成29.4.1現在)	490世帯(平成29.4.1現在)